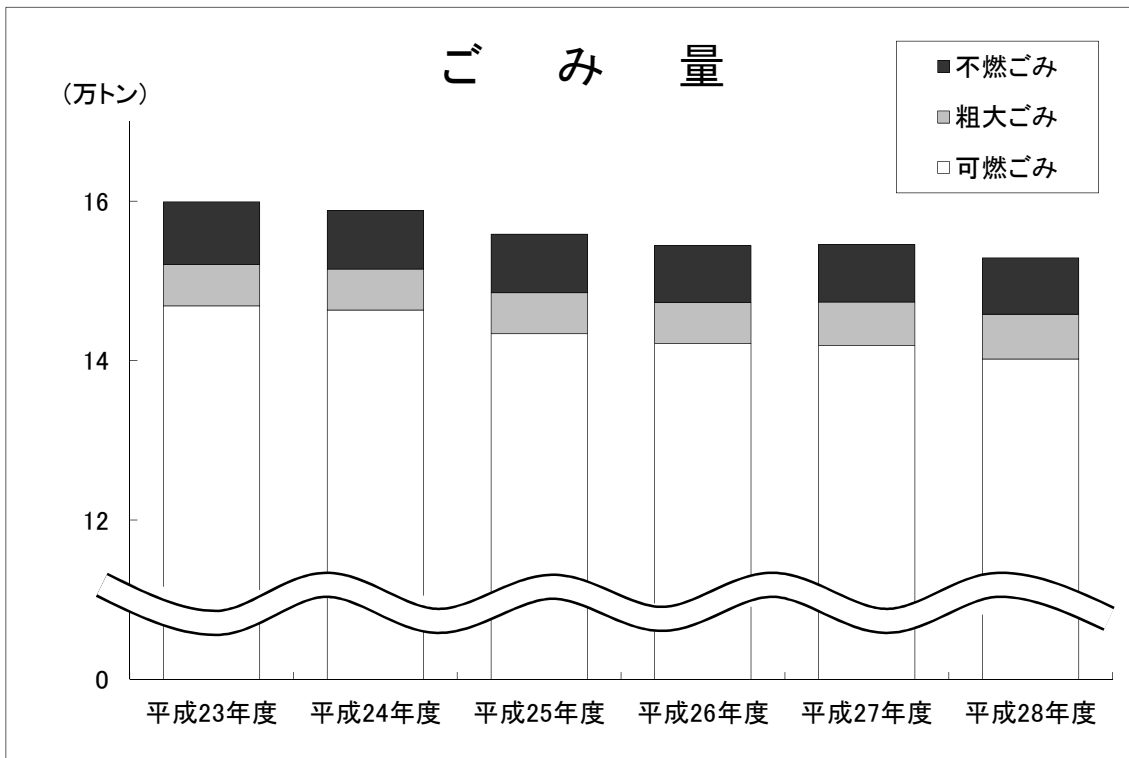
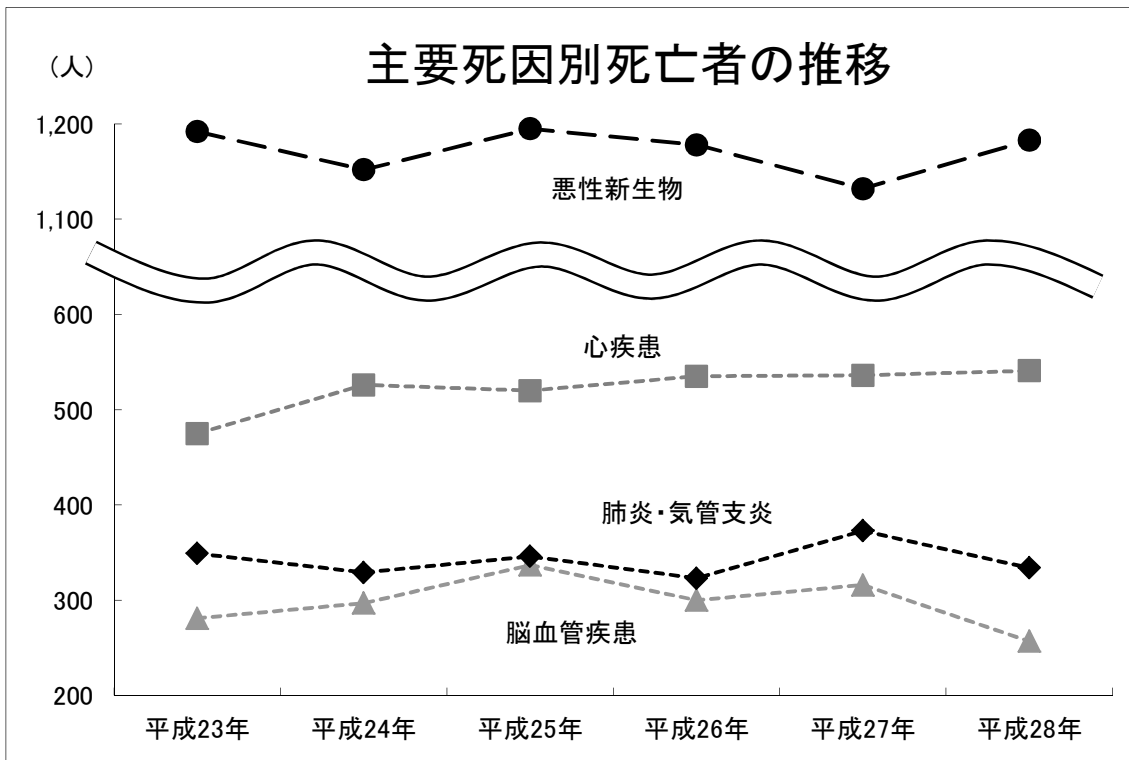


## 9 保健，衛生及び環境



## 9-1 医療施設数

「医療法」・「あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律」・「柔道整復師法」・「歯科技工士法」に基づく届出による。

## (1) 医療施設調査による医療施設数

- 1 「病院」とは、医師又は歯科医師が、公衆又は特定多数人のため医業又は歯科医業をなす場所であつて、患者 20 人以上の入院施設を有するものをいう。
- 2 「診療所」とは、医師又は歯科医師が、公衆又は特定多数人のため医業又は歯科医業をなす場所であつて、患者 19 人以下の入院施設を有するもの、又は患者の入院施設を有しないものをいう。(各年度末現在)

年 度	総 数		病 院		有床診療所		無 床 診療所	歯 科 診療所
	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数		
平成24年度	806	5,295	24	5,109	17	186	480	285
25	816	5,301	24	5,133	16	168	489	287
26	818	5,295	24	5,133	15	162	493	286
27	819	5,303	24	5,141	15	162	494	286
28	822	5,286	24	5,141	14	145	496	288
国	-	-	-	-	-	-	-	-
県	1	400	1	400	-	-	-	-
市	7	257	1	257	-	-	6	-
健康保険組合その連合会	-	-	-	-	-	-	-	-
公 益 法 人	5	310	1	310	-	-	3	1
医 療 法 人	224	3,067	18	2,971	9	96	155	42
学 校 法 人	7	963	1	963	-	-	6	-
会 社	5	-	-	-	-	-	5	-
そ の 他 の 法 人	23	180	1	180	-	-	22	-
個 人	550	109	1	60	5	49	299	245

資料 市保健所保健総務課

## (2) 助産所その他の医療関係施設数

(各年度末現在)

年 度	助産所		施術所		歯科技工所
		出張業務のみ		出張業務のみ	
平成24年度	70	65	614	173	58
25	56	51	669	217	57
26	57	52	702	228	57
27	57	52	715	232	57
28	60	54	732	239	58

資料 市保健所保健総務課

## 9-2 医療関係従事者数

本表の医師、歯科医師、薬剤師数は、「医師・歯科医師及び薬剤師調査」の結果であるが、助産師・看護師・准看護師・保健師・歯科技工士・歯科衛生士数は関係法令に基づく業務従事者届出数を集計したもので、2年に1回の届出となっている。

(各年末現在)

年 次	医 師	歯 科 医 師	薬 剤 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	保 健 師	歯 科 技 工 士	歯 科 衛 生 士
平成20年	1,448	357	1,260	68	2,853	770	80	80	316
22	1,468	366	1,306	80	3,322	800	82	66	324
24	1,577	365	1,324	118	3,614	766	93	62	388
26	1,549	363	1,306	120	3,933	705	94	57	349
28	1,679	377	1,365	113	4,259	700	108	61	428

資料 市保健所保健総務課

## 9 保健、衛生及び環境

### 9-3 薬事関係業者数

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
薬 局	-	198	201	199	200
薬局製造販売医薬品製造販売業	-	34	28	26	22
薬局製造販売医薬品製造業	-	34	28	26	22
医 薬 品 販 売 業	73	70	71	69	68
店 舗 a)	73	70	71	69	68
一 般 b)	-	-	-	-	-
特 例 c)	-	-	-	-	-
高度管理医療機器等販売業・貸与業	-	-	-	178	185
管理医療機器販売業・貸与業	831	979	982	1,027	1,195
毒 物 劇 物 販 売 業	97	98	94	92	94
一 般	90	91	87	85	87
農 業 用 品 目	6	6	6	6	6
特 定 品 目	1	1	1	1	1

注 a) 薬剤師又は登録販売者の管理のもとに、要指導医薬品または一般用医薬品の販売を行うことができる店舗。

b) 薬剤師の管理のもとに一般用医薬品の販売を行うことができる店舗(卸売一般販売業を除く)。

c) 薬局・薬店の普及が十分でない地域、その他特に必要がある場合に限り、市長が販売できる品目を指定して許可を与えた店舗。

資料 市保健所保健総務課

### 9-4 病院の概況

#### (1) 総括表

年 次	在院患者延数			新入院患者数	退院患者数	外来患者延数
	a)	6月末病床数	病床利用率% b)			
平成24年	1,486,015	5,061	80.2	60,994	60,717	1,700,682
25	1,519,514	5,121	81.4	60,512	60,512	1,666,282
26	1,530,678	5,133	81.7	63,384	63,342	1,658,425
27	1,532,622	5,133	81.8	65,354	65,475	1,649,211
28	1,549,750	5,141	82.4	66,863	66,840	1,650,370
精神病院 d)	211,805	680	58.2	898	909	22,856
結核療養所 e)	-	-	-	-	-	-
一般病院 f)	1,337,945	4,461	84.1	65,965	65,931	1,627,514
うち) 県立	113,400	400	83.1	11,278	11,296	159,490
うち) 市立	48,525	257	79.6	4,457	4,436	109,461

注 a) 毎日24時現在に在院している患者数を1年分合計したものである。

b) 在院患者延数 / (月間日数×月末病床数) の1月から12月の合計である。

c) 新来、再来、往診及び巡回診療患者の区別なく、診療録(カルテ)の作成又は記載の追加がされた患者数を1年分合計したものである。同一患者が同時に2つ以上の診療科で診療を受け、それぞれの診療科で診療録(カルテ)の作成又は記載の追加がされた場合、それぞれの診療科の外来患者として計上している。

d) 精神病床のみを有する病院である。

e) 結核病床のみを有する病院である。

f) 「精神病院」、「結核療養所」以外の病院である。

資料 市保健所保健総務課

## 9-4 病院の概況（続き）

## (2) 県立西宮病院利用状況

年次	総数	内科	小児科	外科	整形外科	脳神経外科	循環器科
	総数						
平成24年	291,090	88,603	13,339	32,007	25,664	8,431	9,038
25	280,322	86,049	13,159	29,602	25,570	8,639	10,190
26	276,419	80,850	13,948	29,817	26,515	7,917	10,049
27	288,061	85,873	14,182	33,320	26,385	6,915	10,454
28	280,878	85,333	12,211	33,950	26,283	6,182	10,243
	外来						
平成24年	163,185	46,883	8,555	18,333	12,446	1,910	4,879
25	158,656	47,066	8,704	16,799	11,438	2,219	4,824
26	158,080	46,191	9,061	16,318	11,617	2,339	4,974
27	163,812	48,757	9,107	17,335	11,661	2,511	5,059
28	157,985	48,285	8,255	17,394	11,575	2,306	4,945
	入院						
平成24年	127,905	41,720	4,784	13,674	13,218	6,521	4,159
25	121,666	38,983	4,455	12,803	14,132	6,420	5,366
26	118,339	34,659	4,887	13,499	14,898	5,578	5,075
27	124,249	37,116	5,075	15,985	14,724	4,404	5,395
28	122,893	37,048	3,956	16,556	14,708	3,876	5,298

年次	産婦人科	眼科	耳鼻いんこう科	泌尿器科	放射線科	救急センター
	総数					
平成24年	39,693	19,442	9,440	29,800	3,487	12,146
25	37,861	19,587	6,424	28,472	4,074	10,695
26	38,142	18,752	7,953	28,768	3,299	10,409
27	38,942	18,035	10,061	30,441	2,951	10,502
28	35,968	15,822	9,066	30,858	3,228	11,734
	外来					
平成24年	22,487	15,691	7,421	19,075	3,487	2,018
25	21,783	15,993	5,506	18,469	4,074	1,781
26	22,344	15,552	5,909	18,396	3,299	2,080
27	22,445	14,970	6,932	20,017	2,951	2,067
28	20,383	12,826	6,435	20,009	3,228	2,344
	入院					
平成24年	17,206	3,751	2,019	10,725	-	10,128
25	16,078	3,594	918	10,003	-	8,914
26	15,798	3,200	2,044	10,372	-	8,329
27	16,497	3,065	3,129	10,424	-	8,435
28	15,585	2,996	2,631	10,849	-	9,390

資料 県立西宮病院医事企画課

9 保健、衛生及び環境

9-4 病院の概況（続き）

(3) 市立中央病院利用状況

年次	総数	内科	小児科	外科	整形外科	脳神経外科	産婦人科	リハビリ科
総数								
平成24年	178,127	66,433	9,285	23,584	15,645	1,190	2,658	4,576
25	171,169	64,249	8,234	21,740	14,195	1,151	2,312	4,202
26	167,022	64,890	7,749	20,037	12,094	1,099	1,714	3,975
27	158,771	63,079	8,717	20,067	10,924	881	1,460	3,162
28	158,857	61,324	8,777	20,306	12,848	198	1,431	2,310
外来								
平成24年	125,582	39,173	6,319	14,022	9,792	1,190	2,658	4,576
25	122,124	38,004	5,612	13,371	9,366	1,151	2,312	4,202
26	120,004	37,779	5,409	12,825	8,682	1,099	1,714	3,975
27	111,892	36,291	6,143	12,217	7,379	881	1,460	3,162
28	109,200	33,874	6,495	12,094	7,745	198	1,431	2,310
入院								
平成24年	52,545	27,260	2,966	9,562	5,853	-	-	-
25	49,045	26,245	2,622	8,369	4,829	-	-	-
26	47,018	27,111	2,340	7,212	3,412	-	-	-
27	46,879	26,788	2,574	7,850	3,545	-	-	-
28	49,657	27,450	2,282	8,212	5,103	-	-	-

年次	眼科	耳鼻咽喉科	皮膚科	泌尿器科	放射線科	麻酔科	歯科口腔外科
総数							
平成24年	11,780	2,235	14,274	11,584	2,950	7,021	4,912
25	11,353	2,364	14,438	11,423	2,512	7,652	5,344
26	11,025	2,094	15,027	12,241	2,694	7,629	4,754
27	9,540	1,546	13,113	11,678	3,018	6,948	4,638
28	9,254	1,309	13,065	13,113	3,050	7,666	4,206
外来							
平成24年	10,650	2,235	11,493	9,390	2,950	6,765	4,369
25	10,492	2,364	11,728	9,187	2,512	7,329	4,494
26	10,339	2,094	12,296	9,408	2,694	7,417	4,273
27	8,919	1,546	10,829	9,440	3,018	6,511	4,096
28	8,588	1,309	10,670	10,252	3,050	7,480	3,704
入院							
平成24年	1,130	-	2,781	2,194	-	256	543
25	861	-	2,710	2,236	-	323	850
26	686	-	2,731	2,833	-	212	481
27	621	-	2,284	2,238	-	437	542
28	666	-	2,395	2,861	-	186	502

資料 市立中央病院医事課

## 人口動態調査

人口動態調査は、統計法（平成19年法律第53号）に基づく基幹統計として、人口動態調査令施行規則（昭和23年厚生省令第6号）に従って実施されている。

本編中、第9-5表から第9-10表までは、この調査の結果である。  
数字は日本における日本人に関するもので、住所地による集計である。

## 9-5 出生・死亡等の状況

区 分	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
	<b>実 数</b>				
出 生 数	4,475	4,402	4,443	4,395	4,345
うち) 低出生体重児 1)	391	419	411	388	363
死 亡 数	3,571	3,757	3,771	3,821	3,772
うち) 乳児死亡 2)	8	2	9	7	1
男	4	1	7	1	-
女	4	1	2	6	1
うち) 新生児死亡 3)	2	1	3	3	-
男	-	-	2	1	-
女	2	1	1	2	-
死 産 数	86	98	83	75	87
自 然 死 産	39	41	33	32	36
人 工 死 産	47	57	50	43	51
周 産 期 死 亡 4)	14	16	18	10	15
妊娠満22週以降の死産	13	15	16	8	15
早期新生児死亡	1	1	2	2	-
	<b>比 率 ※</b>				
出 生 率 【 人 口 】 a)	9.4	9.2	9.3	9.2	9.1
低出生体重児出生率【出生】 b)	8.7	9.5	9.3	8.8	8.4
死 亡 率 【 人 口 】 a)	7.5	7.9	7.9	8.0	7.9
乳児死亡率【出生】 b)	1.8	0.5	2	1.6	0.2
新生児死亡率【出生】 b)	0.4	0.2	0.7	0.7	-
死 産 率 【 出 産 】 c)	18.9	21.8	18.3	16.8	19.6
周産期死亡率【出生】 d)	3.1	3.6	4.0	2.3	3.4

注 1) 出生したときの体重が、2,500g未満の出生児のこと。

2) 生後1歳未満の死亡のこと。

3) 生後4週間未満の死亡のこと。

4) 「妊娠満22週以降の死産」と「早期新生児死亡」（生後1週未満の死亡）を合わせたもの。

a) 各年9月30日現在の住民基本台帳人口（外国人住民を除く）に対する割合である。

b) 各年の出生数に対する割合である。

c) 各年の出産数（出産=出生+死産）に対する割合である。

d) 各年の出生数+妊娠満22週以後の死産数に対する割合である。

※ 各率は、当該数字を【 】内の数字で除したもので、対千人比である。ただし、低出生体重児出生率は対百人比である。

資料 市保健所保健総務課

9 保健、衛生及び環境

9-6 母の年齢（5歳階級）別出生児数

年次	総数 a)	19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上	
		総				数			
平成24年	4,475	29	217	1,044	1,751	1,194	233	7	
25	4,402	22	200	1,078	1,675	1,184	236	7	
26	4,443	31	207	1,031	1,691	1,204	272	7	
27	4,395	27	212	1,003	1,764	1,122	260	7	
28	<b>4,345</b>	<b>29</b>	<b>212</b>	<b>961</b>	<b>1,723</b>	<b>1,153</b>	<b>260</b>	<b>7</b>	
		男							
平成24年	2,291	15	118	524	908	609	112	5	
25	2,257	9	91	552	857	598	145	5	
26	2,269	15	108	544	856	606	137	3	
27	2,293	16	109	519	945	564	137	3	
28	<b>2,262</b>	<b>19</b>	<b>102</b>	<b>498</b>	<b>887</b>	<b>627</b>	<b>127</b>	<b>2</b>	
		女							
平成24年	2,184	14	99	520	843	585	121	2	
25	2,145	13	109	526	818	586	91	2	
26	2,174	16	99	487	835	598	135	4	
27	2,102	11	103	484	819	558	123	4	
28	<b>2,083</b>	<b>10</b>	<b>110</b>	<b>463</b>	<b>836</b>	<b>526</b>	<b>133</b>	<b>5</b>	

注 a) 年齢不詳を含む。

資料 市保健所保健総務課

9-7 出産回数別出生数

年次	総数	第1児	第2児	第3児	第4児	第5児	第6児以上	
		総				数		
平成24年	4,475	2,215	1,687	470	81	18	4	
25	4,402	2,219	1,627	460	81	12	3	
26	4,443	2,232	1,628	488	75	16	4	
27	4,395	2,208	1,651	430	77	21	8	
28	<b>4,345</b>	<b>2,141</b>	<b>1,662</b>	<b>459</b>	<b>65</b>	<b>11</b>	<b>7</b>	
		男						
平成24年	2,291	1,129	863	251	38	8	2	
25	2,257	1,121	855	235	40	5	1	
26	2,269	1,134	860	233	33	9	-	
27	2,293	1,129	888	219	43	9	5	
28	<b>2,262</b>	<b>1,115</b>	<b>871</b>	<b>237</b>	<b>28</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	
		女						
平成24年	2,184	1,086	824	219	43	10	2	
25	2,145	1,098	772	225	41	7	2	
26	2,174	1,098	768	255	42	7	4	
27	2,102	1,079	763	211	34	12	3	
28	<b>2,083</b>	<b>1,026</b>	<b>791</b>	<b>222</b>	<b>37</b>	<b>6</b>	<b>1</b>	

資料 市保健所保健総務課



## 9-8 死因別乳児死亡数

死因分類は、厚生労働省が定めた「乳児死因単分類表」によるが、該当件数のないものは一部を省いている。

死 因 分 類	平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
総 数	4	4	1	1	7	2	1	6	-	1
敗 血 症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ウ イ ル ス 肝 炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
悪 性 新 生 物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
白 血 病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 悪 性 新 生 物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 新 生 物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
脳 性 麻 痺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
心 疾 患	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
肺 炎	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
へ ル ニ ア 及 び 腸 閉 塞	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
腎 不 全	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
周 産 期 に 発 生 し た 病 態	-	2	-	-	1	1	1	2	-	-
新 生 児 の 細 菌 性 敗 血 症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出 生 児 仮 死	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
周 産 期 に 発 生 し た 肺 出 血	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 周 産 期 に 特 異 的 な 呼 吸 障 害 及 び 心 血 管 障 害	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
周 産 期 に 発 生 し た 心 血 管 障 害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新 生 児 の 呼 吸 窮 迫	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
胎 児 及 び 新 生 児 の 出 血 性 障 害 及 び 血 液 障 害	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
そ の 他 の 周 産 期 に 発 生 し た 病 態	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
妊 娠 期 間 及 び 胎 児 発 育 に 関 連 す る 障 害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
先 天 奇 形 、 変 形 及 び 染 色 体 異 常	1	-	-	1	2	1	-	1	-	-
神 経 系 の 先 天 奇 形	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
心 臓 の 先 天 奇 形	-	-	-	-	2	-	-	1	-	-
そ の 他 の 循 環 器 系 の 先 天 奇 形	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
呼 吸 器 系 の 先 天 奇 形	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
筋 骨 格 系 の 先 天 奇 形	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の 先 天 奇 形 及 び 変 形	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
染 色 体 異 常 、 他 に 分 類 さ れ な い も の	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
代 謝 障 害	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
髄 膜 炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳 幼 児 突 然 死 症 候 群	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
そ の 他 の す べ て の 疾 患	1	-	1	-	2	-	-	1	-	-
不 慮 の 事 故	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
そ の 他 の 外 因	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
他 殺	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
脊 髄 性 筋 萎 縮 症 及 び 関 連 症 候 群	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

資料 市保健所保健総務課

9 保健、衛生及び環境

9-9 死因別死亡者数

死 因 分 類		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
総	数	3,571	3,757	3,771	3,821	3,772
感	症	80	74	99	85	71
腸	結核	7	6	3	4	6
結	核	5	8	11	11	7
呼	吸	4	8	10	10	7
そ	の	1	-	1	1	-
敗	血	36	31	50	33	32
ウ	イ	16	19	20	25	11
B	型	4	2	5	7	2
C	型	12	15	15	16	7
そ	の	-	2	-	2	2
H	I	-	-	-	-	-
そ	の	16	10	15	12	15
新	生	1,186	1,223	1,215	1,159	1,209
悪	性	1,152	1,195	1,178	1,132	1,183
口	唇	28	24	20	18	23
食	、	38	42	40	32	44
胃	、	133	161	126	142	170
結	、	105	93	121	104	112
直	腸	62	62	59	48	35
肝	S	90	100	71	86	114
胆	状	52	49	50	47	58
膵	び	107	121	103	115	84
喉	及	1	4	3	3	-
気	気	226	226	265	196	230
皮	管	3	8	5	5	2
乳	、	45	50	42	39	40
子	、	13	22	24	18	13
卵	、	12	11	16	18	16
前	立	42	46	35	30	30
膀	神	24	20	25	22	27
中	経	4	9	4	8	4
悪	性	43	30	43	58	41
白	リ	22	23	25	34	23
そ	の	16	14	20	14	16
そ	の	86	80	81	95	101
そ	の	34	28	37	27	26
中	の	7	4	9	6	3
中	枢	27	24	28	21	23
液	及	19	13	14	11	18
貧	び	11	7	6	4	10
そ	の	8	6	8	7	8
内	、	65	76	66	70	52
分	、	33	35	37	38	33
糖	、	32	41	29	32	19
そ	の	22	21	33	38	43
精	管	19	18	27	30	42
血	性	3	3	6	8	1
そ	の	75	97	97	99	105
神	経	-	2	1	2	1
髄	性	8	10	7	9	11
脊	キ	22	32	29	20	23
パ	ン	18	19	29	25	32
ア	ハ	27	34	31	43	38
そ	の	-	-	-	-	-
眼	他	-	-	-	-	-
耳	の	-	-	-	-	-
循	付	921	942	918	955	884
高	乳	16	8	13	9	15
高	器	4	2	7	4	8
そ	性	12	6	6	5	7
心	の	526	520	535	536	541
慢	(	13	4	7	6	5
急	高	124	122	130	114	135
そ	血	56	61	75	58	52
慢	マ	28	23	21	29	36
心	チ	13	12	13	14	15

資料 市保健所保健総務課

9-9 死因別死亡者数 (続き)

死 因 分 類		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
障	導 傳 導 障 害	57	63	63	80	66
疾	心 疾 疾 患	229	225	213	227	218
疾	心 疾 患	6	10	13	8	14
出	下 出 出 血	297	337	300	316	257
出	下 出 出 血	55	68	56	51	50
疾	管 疾 患	70	95	72	81	65
疾	管 疾 患	162	162	160	175	130
疾	管 疾 患	10	12	12	9	12
疾	管 疾 患	58	53	49	66	51
疾	管 疾 患	24	24	21	28	20
疾	管 疾 患	560	610	580	646	620
疾	管 疾 患	2	1	1	9	3
疾	管 疾 患	327	346	320	372	334
疾	管 疾 患	2	-	3	1	-
疾	管 疾 患	51	51	53	47	52
疾	管 疾 患	5	5	8	4	3
疾	管 疾 患	173	207	195	213	228
疾	管 疾 患	118	154	173	149	166
潰	潰 瘍 潰 瘍	13	11	12	8	6
潰	潰 瘍 潰 瘍	9	23	17	20	16
潰	潰 瘍 潰 瘍	33	39	57	52	63
潰	潰 瘍 潰 瘍	16	17	29	33	31
潰	潰 瘍 潰 瘍	17	22	28	19	32
潰	潰 瘍 潰 瘍	63	81	87	69	81
疾	疾 患	3	5	4	8	4
疾	疾 患	11	21	24	14	21
疾	疾 患	93	80	107	112	110
疾	疾 患	14	11	17	9	18
疾	疾 患	65	53	82	83	70
疾	疾 患	8	10	10	8	8
疾	疾 患	32	29	49	47	42
疾	疾 患	25	14	23	28	20
疾	疾 患	14	16	8	20	22
疾	疾 患	1	-	-	-	-
疾	疾 患	2	-	2	3	-
疾	疾 患	-	-	-	-	-
疾	疾 患	-	-	-	-	-
疾	疾 患	1	-	2	1	-
疾	疾 患	-	-	-	-	-
疾	疾 患	-	-	-	1	-
疾	疾 患	1	-	-	1	-
疾	疾 患	3	5	5	6	4
疾	疾 患	-	-	-	1	2
疾	疾 患	-	4	4	3	2
疾	疾 患	-	3	3	3	2
疾	疾 患	-	1	1	-	-
疾	疾 患	1	-	-	-	-
疾	疾 患	1	1	1	1	-
疾	疾 患	1	-	-	1	-
疾	疾 患	206	216	251	292	312
疾	疾 患	180	186	210	256	264
疾	疾 患	2	-	-	-	-
疾	疾 患	24	30	41	36	48
疾	疾 患	206	220	183	174	153
疾	疾 患	116	124	110	91	77
疾	疾 患	16	15	15	9	9
疾	疾 患	27	16	30	15	17
疾	疾 患	19	23	5	13	11
疾	疾 患	36	33	32	29	21
疾	疾 患	1	3	2	2	-
疾	疾 患	3	2	4	2	2
疾	疾 患	14	32	22	21	17
疾	疾 患	77	74	56	70	65
疾	疾 患	-	-	1	-	1
疾	疾 患	13	22	16	13	10

資料 市保健所保健総務課

9 保健、衛生及び環境

9-10 年齢（5歳階級）別死亡者数

年 齢 区 分	平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
総 数	1,817	1,754	1,930	1,827	1,941	1,830	1,912	1,909	1,964	1,808
5 歳 未 満	5	5	3	1	8	2	4	7	4	2
5 ～ 9 歳	2	3	2	1	-	1	1	2	1	1
10 ～ 14 歳	3	-	2	1	3	-	-	-	-	2
15 ～ 19 歳	2	1	2	2	3	3	5	-	-	1
20 ～ 24 歳	5	2	5	2	2	1	8	3	6	1
25 ～ 29 歳	6	3	6	2	6	2	4	2	1	1
30 ～ 34 歳	8	6	7	2	2	9	6	5	7	3
35 ～ 39 歳	15	8	14	11	10	7	8	4	12	8
40 ～ 44 歳	23	11	21	13	17	9	15	10	17	15
45 ～ 49 歳	32	20	33	17	34	24	27	20	34	18
50 ～ 54 歳	29	22	40	28	35	17	51	15	37	18
55 ～ 59 歳	53	36	67	32	55	31	55	40	53	31
60 ～ 64 歳	130	60	117	64	118	52	98	59	90	41
65 ～ 69 歳	144	76	178	84	157	88	173	84	180	76
70 ～ 74 歳	229	119	253	116	258	131	220	128	228	116
75 ～ 79 歳	309	175	266	195	314	191	264	174	305	178
80 ～ 84 歳	333	286	334	273	373	312	360	286	394	282
85 歳 以 上	489	921	580	983	546	950	613	1,070	595	1,014
不 詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料 市保健所保健総務課

9-11 感染症及び食中毒の発生状況

本表は、感染症については厚生労働省所管の「感染症発生動向調査」の結果より、食中毒については市保健所ホームページより抜粋している。

- 1 調査品目は、本表では紙面の都合上、生活必需品等を選択して掲載している。
- 2 4類、5類は感染症の一部を掲載している。

年次	1類感染症							2類感染症						
	エボラ出血熱	クリミア・コンゴ出血熱	痘そう	南米出血熱	ペスト	マールブルク熱	ラッサ熱	急性灰白髄炎	結核	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	中東呼吸器症候群	鳥インフルエンザ(H5N1)	鳥インフルエンザ(H7N9)
平成24年	-	-	-	-	-	-	-	-	58	-	-	-	-	-
25	-	-	-	-	-	-	-	-	81	-	-	-	-	-
26	-	-	-	-	-	-	-	-	72	-	-	-	-	-
27	-	-	-	-	-	-	-	-	61	-	-	-	-	-
28	-	-	-	-	-	-	-	-	62	-	-	-	-	-
年次	3類感染症					4類感染症				5類感染症				
	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	A型肝炎	デング熱	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病
平成24年	-	-	3	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-	-
25	-	-	10	-	-	2	1	4	-	8	2	-	-	2
26	-	-	7	-	-	2	1	2	-	4	2	1	1	-
27	-	1	3	-	1	1	1	5	1	5	1	15	-	5
28	-	-	3	-	-	1	3	2	-	5	3	13	-	4
年次	5類感染症											食中毒		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイン耐性腸球菌感染症	風しん		麻しん	
平成24年	-	3	-	-	-	-	4	-	-	-	12	-	2	
25	-	4	1	-	1	-	2	-	1	-	139	-	-	
26	1	7	-	-	4	1	3	-	-	2	2	2	-	
27	-	2	2	1	6	-	6	2	-	-	1	-	2	
28	1	3	-	1	6	2	14	1	-	-	-	5	2	

資料 市保健所保健予防課、食品衛生課

9 保健、衛生及び環境

9-12 食品衛生営業施設数

本表は、「衛生行政報告例に基づく統計報告（衛生関係）」により作成したものである。

「食品衛生施設」は、営業を行うに際し食品衛生法第52条第1項の規定による「許可を要する施設」と「許可を要しない施設」がある。  
(各年度末現在)

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
許 可 を 要 す る 施 設	6,733	6,789	7,066	7,046	6,972
飲 食 店 営 業	4,050	4,056	4,237	4,276	4,289
一 般 食 堂 ・ レ ス ト ラ ン 等	1,559	1,536	1,494	1,468	1,447
仕 出 し 屋 ・ 弁 当 屋	108	109	109	105	101
旅 館	24	25	23	22	19
そ の 他	2,359	2,386	2,611	2,681	2,722
菓 子 製 造 業 ( パ ン を 含 む )	485	518	622	629	656
乳 処 理 業	1	1	1	1	1
乳 製 品 製 造 業	8	8	6	7	7
魚 介 類 販 売 業	286	303	301	299	292
魚 肉 ね り 製 品 製 造 業	3	3	4	3	3
食 品 の 冷 凍 又 は 冷 蔵 業	53	60	61	66	65
か ん 詰 又 は び ん 詰 食 品 製 造 業	4	4	4	5	5
喫 茶 店 営 業	538	520	507	468	437
あ ん 類 製 造 業	2	2	3	3	3
ア イ ス ク リ ー ム 類 製 造 業	76	78	77	77	81
乳 類 販 売 業	743	742	747	724	636
食 肉 処 理 業	15	15	15	14	17
食 肉 販 売 業	328	339	336	331	332
食 肉 製 品 製 造 業	8	8	8	8	10
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業	3	3	2	2	2
食 用 油 脂 製 造 業	1	1	1	1	1
み そ 製 造 業	1	1	1	1	1
ソ ー ス 類 製 造 業	5	5	5	5	5
酒 類 製 造 業	13	12	12	12	12
豆 腐 製 造 業	10	9	9	7	6
納 豆 製 造 業	-	-	-	-	-
め ん 類 製 造 業	14	15	17	16	17
そ う ざ い 製 造 業	68	68	72	73	75
添 加 物 製 造 業	5	4	4	4	4
清 涼 飲 料 水 製 造 業	4	5	5	5	6
氷 雪 製 造 業	1	1	1	1	1
氷 雪 販 売 業	8	8	8	8	8
許 可 を 要 し な い 施 設	2,134	2,226	2,259	2,290	2,315
給 食 施 設	374	375	380	385	383
学 校	72	72	72	73	73
病 院 ・ 診 療 所	28	28	27	26	26
事 業 所	63	60	59	60	59
そ の 他	211	215	222	226	225
食 品 製 造 業	35	38	42	42	45
野 菜 果 物 販 売 業	260	270	274	278	283
そ う ざ い 販 売 業	237	252	254	256	255
菓 子 販 売 業 ( パ ン を 含 む )	345	362	366	375	383
食 品 販 売 業	396	414	425	434	442
添 加 物 の 製 造 業 a)	2	2	2	2	2
添 加 物 の 販 売 業	222	232	232	232	234
器 具 ・ 容 器 包 装 ・ お も ち ゃ の 製 造 業 又 は 販 売 業	263	281	284	286	288

注 a) 食品衛生法第11条第1項の規定により規格が定められたものを除く。

資料 市保健所食品衛生課

## 9-13 環境衛生監視対象施設数

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
<b>営 業 関 係 施 設</b>					
旅 館 等	36	36	35	33	35
ホ テ ル	14	14	14	14	13
旅 館	19	19	18	16	17
簡 易 宿 所	3	3	3	3	4
季 節 簡 易 宿 所	-	-	-	-	1
興 行 場	11	11	11	11	11
映 画 館	2	2	2	2	2
ス ポ ー ツ 施 設	2	2	2	2	2
そ の 他	7	7	7	7	7
公 衆 浴 場	50	46	46	47	46
理 容 所	246	245	244	237	236
美 容 所	668	690	717	746	758
ク リ ー ニ ン グ 所	355	346	337	333	323
<b>廃 棄 物 処 理 ・ 清 掃 関 係 施 設</b>					
し 尿 処 理 施 設	-	-	-	-	-
し 尿 浄 化 槽	680	649	616	595	581
ご み 処 理 施 設	2	2	2	2	2
産 業 廃 棄 物 処 理 施 設 a)	29(24)	28(23)	28(23)	28(23)	28(23)
<b>飲 料 水 施 設</b>					
水 道 事 業 (簡 易 水 道 事 業 を 除 く)	-	-	-	-	-
簡 易 水 道 事 業	-	-	-	-	-
専 用 水 道	18	21	21	21	21
そ の 他 の 水 道	2	2	2	2	2
<b>そ の 他 の 施 設</b>					
畜 舎 ・ 家 き ん 舎	24	28	28	32	32
火 葬 場	1	1	1	1	1

注 a) ( )内の数値は、許可施設数である。

資料 市保健所生活環境課、美化第3課、施設管理課、産業廃棄物対策課、都市整備公社斎園管理課

## 9-14 行旅病人・行旅死亡人取扱数

年 度	総 数	男		女	
		病 人	死 亡 人	病 人	死 亡 人
平成24年度	40	35	3	2	-
25	31	28	2	1	-
26	34	30	1	3	-
27	12	11	-	1	-
28	19	15	3	1	-

資料 市厚生第1課

9 保健、衛生及び環境

9-15 食肉センターと畜状況

(単位：頭数)

年 度	総 数	牛	馬	豚	とく牛 (子牛)	その他
平成24年度	66,511	17,090	-	49,421	-	-
25	62,600	17,123	-	45,476	1	-
26	60,961	17,281	-	43,671	9	-
27	58,971	16,303	-	42,664	4	-
28	59,571	17,203	-	42,365	3	-

資料 市食肉センター管理課

9-16 ごみの状況

ごみは、国道2号以南を市直営、以北地区及び西宮浜地区・高須地区を業者委託により収集している。

(単位：トン)

区 分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
市 収 集 人 口 ( 人 ) ( 各 年 度 末 現 在 )	総 数	484,516	486,145	486,976	487,911	488,080	
	直 営	192,437	192,005	163,867	163,876	164,095	
	委 託	292,079	294,140	323,109	324,035	323,985	
ご み 量	総 数	167,339	165,482	164,076	163,898	161,771	
	可 燃 ご み	146,348	143,379	142,142	141,908	140,227	
	不 燃 ご み	7,359	7,324	7,165	7,214	7,087	
	粗 大 ご み	5,149	5,160	5,161	5,475	5,615	
	可燃性資源ごみ	8,483	9,619	9,608	9,301	8,842	
処 理 量	総 数	157,128	156,806	154,287	153,094	153,500	
	焼 却 a)	152,268	152,003	150,115	148,725	149,511	
	破 碎 選 別	12,320	12,322	12,218	12,594	12,534	
処 分 量	資 源 化 b)	13,912	14,757	14,259	13,831	13,271	
	埋 立 c)	25,217	23,652	24,021	23,633	22,784	
市 収 集	直 営	可 燃 ご み	32,434	30,731	27,858	25,167	24,620
		不 燃 ご み	2,752	2,492	2,225	2,053	2,009
		粗 大 ご み	1,475	1,447	1,369	1,421	1,417
		可燃性資源ごみ	1,485	1,934	1,846	1,759	1,669
	委 託	可 燃 ご み	50,593	48,812	50,557	52,426	51,597
		不 燃 ご み	4,076	4,012	4,001	4,252	4,164
		粗 大 ご み	3,042	4,078	4,349	4,359	4,231
		可燃性資源ごみ	3,042	4,078	4,349	4,359	4,231
許 可 業 者 収 集 ・ 自 己 搬 入	可 燃 ご み	63,321	63,836	63,727	64,315	64,010	
	不 燃 ご み	531	820	939	909	914	
	粗 大 ご み	3,674	3,713	3,792	4,054	4,198	
西宮古紙リサイクル協力会	可燃性資源ごみ	3,956	3,607	3,413	3,183	2,942	

注 a) 破碎選別より出た破碎可燃等も含むため、「焼却と破碎選別の処理量の合計」と総数は一致しない。

b) 資源ごみ、ペットボトル、その他プラ、小型廃家電、セメント化、その他売却分量を含む。

c) 焼却灰、固化灰、不燃残渣を含む。

資料 市美化企画課、施設管理課



## 9-17 し尿の状況

年 度	戸 数 (各年度末現在)				収 集 量 (k1)			
	くみとり		浄化槽	下水道水洗	総 数	くみとり収集		浄 化 槽 汚 泥 量
	市直営	業者委託				市直営	業者委託	
平成24年度	-	133	680	222,861	2,372	-	931	1,441
25	-	122	649	224,535	2,194	-	1,007	1,187
26	-	117	616	227,680	2,197	-	1,012	1,185
27	-	106	595	230,566	2,118	-	941	1,177
28	-	106	581	232,450	2,010	-	916	1,094

資料 市美化第3課

## 9-18 火葬場・葬儀の状況

年 度	火 葬 件 数				葬 儀 件 数						葬儀用 自動車 延数
	総数	大人	小人	胎 児 その他	総数 a)	桜	松	竹	梅	キリスト 神式	
平成24年度	4,020	3,878	15	127	509(196)	100	17	178	15	3	284
25	4,044	3,912	13	119	517(227)	78	11	185	7	9	293
26	4,189	4,065	14	110	533(218)	73	21	198	13	10	304
27	4,232	4,106	8	118	478(202)	61	18	184	5	8	288
28	4,221	4,012	8	201	468(200)	66	7	186	2	7	282

注 a) ( ) 内は内数で飾付けなし分。

資料 都市整備公社斎園管理課

## 9-19 市立墓地施設状況

(各年度末現在)

年 度	満池谷墓地		甲 山 墓 園		鳴 尾 3 墓 地		白 水 峡 公 園 墓 地		満池谷納骨堂 件 数
	区画数	面積(m <sup>2</sup> )	区画数	面積(m <sup>2</sup> )	区画数	面積(m <sup>2</sup> )	区画数	面積(m <sup>2</sup> )	
平成24年度	9,291	120,486	4,380	129,622	1,263	9,273	10,651	369,721	876
25	9,291	120,486	4,380	129,622	1,263	9,273	10,771	369,721	876
26	9,291	120,486	4,380	129,622	1,263	9,273	10,891	369,721	876
27	9,291	120,486	4,380	129,622	1,263	9,273	10,931	369,721	876
28	9,298	120,486	4,380	129,622	1,263	9,273	10,931	369,721	876

資料 都市整備公社斎園管理課

## 9 保健、衛生及び環境

### 9-20 公害苦情件数

年 度	総 数	大気汚染	水質汚濁	悪 臭	騒 音	振 動	その他
平成24年度	106	27	9	6	52	8	4
25	129	22	20	13	55	12	7
26	94	24	12	10	40	5	3
27	91	11	18	8	46	2	6
28	91	19	9	6	48	9	-
本 庁	56	12	4	3	31	6	-
鳴 尾	15	4	2	1	7	1	-
瓦 木	9	1	1	2	5	-	-
甲 東	8	1	1	-	4	2	-
塩 瀬	1	1	-	-	-	-	-
山 口	2	-	1	-	1	-	-

注 公害苦情受付件数ではなく処理件数である。  
資料 市環境保全課

### 9-21 騒音測定結果

(平成28年度 等価騒音レベル・単位：デシベル)

場 所	用 途 地 域	区域区分	昼 間		夜 間		
			測定値	環境基準	測定値	環境基準	
甲陵中学校局	特に静穏を要する地域	一 般 環 境	63	50	48	40	
苦楽園市民館	第1種低層住居専用地域		47	55	40	45	
浜甲子園局	第1種中高層住居専用地域		53	55	47	45	
段上センター			57	55	42	45	
山口小学校局	第2種中高層住居専用地域		53	55	45	45	
瓦木支所	第1種住居地域		58	55	47	45	
花の峯5番街区	第1種低層住居専用地域		道路に面する 地 域	64	60	62	55
花の峯1番街区		63		60	60	55	
西宮浜公民館	第1種中高層住居専用地域	60		60	45	55	
名塩幼稚園	第2種中高層住居専用地域	53		60	47	55	
越木岩公民館	第1種住居地域	61		65	54	60	
花の峯11番街区	第1種中高層住居専用地域	幹線交通を担う 道路に近接する 空 間		60	70	58	65
甲子園局	近 隣 商 業 地 域			66	70	62	65
久保町1			72	70	68	65	
前浜ポンプ場	準 工 業 地 域		62	70	57	65	
鳴尾浜臨海公園			欠測	70	欠測	65	
今津南保育所			66	70	58	65	

資料 市環境保全課

## 9-22 大気汚染濃度測定結果

(1) 二酸化硫黄 (SO<sub>2</sub>) 濃度

環境基準…1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ1時間値が0.1ppm以下であること。

長期的評価は日平均値の2%除外値が0.04ppm以下であり、かつ2日連続して日平均値が0.04ppmを超過しないこと。

測定方法…紫外線蛍光法

(平成28年度)

区分	平均値 (ppm)	1時間値が0.10ppmを超えた時間数とその割合		日平均値が0.04ppmを超えた日数とその割合		最高値 (ppm)		日平均値の2%除外値 (ppm)	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無 a)	環境基準の長期的評価による日平均値が0.04ppmを超えた日数
		時間	%	日	%	1時間値	日平均値			
西宮市役所	0.002	0	0.0	0	0.0	0.015	0.007	0.005	○	0
鳴尾支所	0.002	0	0.0	0	0.0	0.014	0.006	0.004	○	0
甲陵中学校	0.001	0	0.0	0	0.0	0.011	0.006	0.003	○	0
山口小学校	0.001	0	0.0	0	0.0	0.011	0.005	0.003	○	0
浜甲子園	0.002	0	0.0	0	0.0	0.015	0.006	0.005	○	0

注 a) 有を×、無を○で表示

資料 市環境保全課

## (2) 一酸化炭素(CO)濃度

環境基準…1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。

8時間値とは、1日を3つの時間帯(0~8時、8~16時、16~24時)に区分した場合のそれぞれの平均値をいう。

長期的評価は日平均値の2%除外値が10ppm以下であり、かつ2日連続して日平均値が10ppmを超過しないこと。

測定方法…非分散型赤外分光法

(平成28年度)

区分	年平均値 (ppm)	8時間値が20ppmを超えた回数	日平均値が10ppmを超えた回数	最高値 (ppm)		日平均値の2%除外値 (ppm)	日平均値が10ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無 a)	環境基準の長期的評価による日平均値が10ppmを超えた日数
		回	回	1時間値	日平均値			
浜甲子園	0.3	0	0	1.2	0.7	0.5	○	0
六湛寺	0.3	0	0	1.6	0.7	0.6	○	0
津門川	0.3	0	0	1.6	0.7	0.6	○	0
河原	0.3	0	0	1.4	0.8	0.6	○	0
甲子園	0.3	0	0	1.5	0.8	0.5	○	0
塩瀬	0.4	0	0	1.6	0.9	0.7	○	0

注 a) 有を×、無を○で表示

資料 市環境保全課

9 保健、衛生及び環境

9-22 大気汚染濃度測定結果（続き）

(3) 浮遊粒子状物質（SPM）濃度

「浮遊粒子状物質」とは、大気中に比較的長時間滞留し、人の健康上有害な影響を与える粒状10μm以下の粒子状物質をいう。

環境基準…1時間値の1日平均値が0.1mg/m<sup>3</sup>以下であり、かつ1時間値が0.2mg/m<sup>3</sup>以下であること。

長期的評価は、日平均値の2%除外値が0.1mg/m<sup>3</sup>以下であり、かつ2日連続して日平均値が0.1mg/m<sup>3</sup>を超過しないこと。

測定方法…ベータ線吸収法

（平成28年度）

区分	年平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	1時間値が0.2mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数とその割合		日平均値が0.1mg/m <sup>3</sup> を超えた日数とその割合		最高値 mg / m <sup>3</sup>		日平均値の2%除外値 (mg/m <sup>3</sup> )	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日が2日以上連続したことの有無 a)	環境基準の長期的評価による日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数
		時間	%	日	%	1時間値	日平均値			
西宮市役所	0.019	0	0.0	0	0.0	0.099	0.061	0.038	○	0
鳴尾支所	0.018	0	0.0	0	0.0	0.094	0.066	0.038	○	0
瓦木公民館	0.016	0	0.0	0	0.0	0.080	0.047	0.035	○	0
甲陵中学校	0.021	0	0.0	0	0.0	0.103	0.062	0.041	○	0
山口小学校	0.016	0	0.0	0	0.0	0.083	0.054	0.034	○	0
浜甲子園	0.017	0	0.0	0	0.0	0.079	0.055	0.037	○	0
六湛寺	0.014	0	0.0	0	0.0	0.081	0.038	0.029	○	0
津門川	0.017	0	0.0	0	0.0	0.094	0.060	0.036	○	0
河原	0.018	0	0.0	0	0.0	0.093	0.055	0.039	○	0
甲子園	0.019	0	0.0	0	0.0	0.103	0.058	0.043	○	0
塩瀬	0.016	0	0.0	0	0.0	0.072	0.044	0.034	○	0

注 a) 有を×、無を○で表示

資料 市環境保全課

(4) 二酸化窒素（NO<sub>2</sub>）濃度

環境基準…1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。

なお、評価は日平均値の年間98%値が0.06ppm以下であるかどうかで行う。

測定方法…化学発光法

（平成28年度）

区分	年平均値 (ppm)	日平均値が0.06ppmを超えた日数とその割合		日平均0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合		最高値 (ppm)		日平均値の年間98%値 (ppm)	98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数
		日	%	日	%	1時間値	日平均値		
西宮市役所	0.015	0	0.0	1	0.3	0.074	0.042	0.032	0
鳴尾支所	0.018	0	0.0	2	0.6	0.088	0.041	0.034	0
瓦木公民館	0.015	0	0.0	1	0.3	0.069	0.040	0.032	0
甲陵中学校	0.010	0	0.0	0	0.0	0.059	0.034	0.024	0
山口小学校	0.011	0	0.0	0	0.0	0.072	0.029	0.024	0
浜甲子園	0.015	0	0.0	2	0.5	0.082	0.042	0.032	0
六湛寺	0.018	0	0.0	2	0.6	0.077	0.049	0.035	0
津門川	0.017	0	0.0	2	0.5	0.073	0.048	0.035	0
河原	0.014	0	0.0	1	0.3	0.061	0.041	0.032	0
甲子園	0.022	0	0.0	7	1.9	0.087	0.044	0.039	0
塩瀬	0.025	0	0.0	10	2.8	0.083	0.046	0.042	0

資料 市環境保全課

## 9-22 大気汚染濃度測定結果（続き）

## (5) 光化学オキシダント (OX) 濃度

環境基準 …1時間値が0.06ppm以下であること。

注意報基準…1時間値が0.12ppm以上になること。

測定方法 …紫外線吸光法

警報基準 …1時間値が0.24ppm以上になること。

(平成28年度)

区 分	昼 間 の 測 定 時 間	昼 間 の 年 平 均 値 (ppm)	昼 間 の 1 時 間 値 が 0.06ppm を 超 え た 日 数 と 時 間		昼 間 の 1 時 間 値 が 0.12ppm を 超 え た 日 数 と 時 間		昼 間 の 1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	昼 間 の 日 最 高 1 時 間 値 の 年 平 均 値
			日	時 間	日	時 間		
西 宮 市 役 所	5,462	0.032	64	288	0	0	0.105	0.046
鳴 尾 支 所	5,458	0.033	97	479	0	0	0.115	0.050
瓦 木 公 民 館	5,461	0.033	76	365	0	0	0.108	0.048
甲 陵 中 学 校	5,460	0.031	74	353	0	0	0.102	0.043
山 口 小 学 校	5,456	0.035	81	465	0	0	0.107	0.049
浜 甲 子 園	5,350	0.034	86	409	0	0	0.108	0.049

注 昼間とは、5時～20時までの時間帯をいう。また「昼間の日最高1時間値の年平均値」とは、5時から20時までの測定時間における最大1時間値を365日平均したものである。

資料 市環境保全課

9 保健、衛生及び環境

9-23 水質汚濁測定結果

定量下限値未満は「<」を用いて表記している。

調査地点欄内にある数字は、次頁の水質調査地点図の囲い数字と対応している。

(平成 28 年度)

調査地点		水素イオン濃度(pH)		溶存酸素量(DO : mg/L)			生物化学的酸素要求量(BOD : mg/L)			化学的酸素要求量(COD : mg/L)			浮遊物質量(SS : mg/L)		
		a)		b)			c)			d)			e)		
		最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小
武庫川	1 甲武橋	9.4	7.5	12	15	8.9	1.3	2.4	<0.5	4.0	6.1	3.4	2	11	<1
	2 阪神鉄橋	8.6	7.8	10	13	7.9	1.2	1.9	0.5	4.1	5.1	3.2	5	13	1
有馬川	3 明治橋	9.1	7.3	11	16	8.5	1.0	1.5	<0.5	2.2	2.9	1.5	1	1	<1
西川	4 西久保橋	8.7	8.1	11	13	9.3	1.2	1.7	0.7	3.7	5.1	2.8	3	10	<1
船坂川	5 船坂橋	8.1	7.7	11	15	9.0	1.0	1.2	0.7	1.1	1.2	0.8	<1	<1	<1
	6 下田橋下流	7.8	7.6	11	15	9.2	0.9	1.4	0.6	1.8	2.2	1.5	9	33	<1
	7 鍋倉橋	8.4	7.5	11	15	8.3	0.9	1.5	<0.5	3.0	3.9	2.5	10	100	1
名塩川	8 農協南	9.2	7.8	11	13	9.3	0.9	1.2	<0.5	2.7	3.4	2.3	1	2	<1
	9 流末	8.4	7.7	11	15	8.1	0.8	1.6	<0.5	2.3	3.2	1.8	1	3	<1
尼子谷川	10 新尼子橋	8.2	7.9	11	13	8.8	0.8	1.2	<0.5	2.3	3.0	1.7	24	73	<1
太多田川	11 蓬莱峡山荘前	7.9	7.7	11	13	8.9	0.6	0.9	<0.5	1.2	1.5	0.7	1	2	<1
	12 千都橋	8.1	7.7	11	14	8.5	0.7	1.2	<0.5	1.1	1.7	0.7	2	6	<1
座頭谷川	13 流末	7.8	7.7	11	14	8.6	0.7	0.9	<0.5	0.7	0.9	<0.5	<1	<1	<1
仁川	14 鷲林寺橋	8.4	7.7	11	13	8.8	0.6	0.7	<0.5	1.3	1.4	1.1	<1	<1	<1
	15 甲山橋	8.1	7.7	11	15	8.5	0.9	1.6	<0.5	2.6	3.6	1.8	2	3	<1
	16 地すべり資料館横	8.0	7.7	12	13	9.4	0.7	1.1	<0.5	2.5	2.9	2.3	1	1	<1
鳴尾新川	17 中川橋	7.5	7.2	9.1	11	7.3	2.3	6.3	0.6	4.3	8.5	2.7	8	20	3
新川	18 真砂橋	7.7	7.3	11	13	6.9	1.0	1.3	0.7	3.2	3.8	2.0	3	8	<1
	19 中津橋	8.0	7.3	7.5	12	5.3	1.3	3.9	0.7	4.1	5.6	3.0	2	4	<1
新堀川	20 甲子園口 2丁目	9.4	8.1	13	14	10	1.6	2.0	1.0	3.3	5.3	1.5	9	30	<1
野田川	21 国道 2 号北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	22 九郎橋上流	7.9	7.8	9.0	12	6.9	1.7	2.2	1.0	5.1	6.9	3.2	2	3	1
東川	23 下広田橋	9.9	8.5	11	14	9.0	2.8	3.3	2.3	4.4	4.8	3.7	3	5	1
	24 親水南公園	9.5	8.0	13	18	9.6	2.2	3.5	0.7	4.8	7.5	3.2	3	8	1
	25 二ツ橋	8.0	7.7	8.8	11	6.8	1.8	2.2	1.3	4.1	4.7	3.5	1	2	1
津門川	26 神祇官橋	8.6	7.6	10	12	8.8	1.5	2.3	<0.5	3.0	5.3	1.6	3	6	1
	27 住江橋	7.4	7.3	8.0	9.8	7.0	1.6	2.3	0.9	2.9	3.4	2.1	2	4	1
洗戎川	28 流末	8.6	7.6	11	14	8.2	1.9	3.3	0.7	3.6	4.0	3.4	1	2	<1
夙川	29 銀水橋	7.5	7.3	11	15	9.7	0.9	1.2	<0.5	3.1	6.7	1.2	21	60	<1
	30 大井手橋	7.9	7.4	12	13	10	1.0	1.6	0.6	2.4	3.6	1.6	4	11	<1
	31 夙川橋	8.7	7.6	11	15	8.6	1.2	2.9	<0.5	2.3	3.1	1.8	1	2	<1
	32 葎原橋	8.2	7.7	11	14	8.8	1.3	2.1	0.9	2.9	3.4	2.7	1	1	<1
中新田川	33 流末	9.4	7.9	11	15	9.1	1.3	2.1	0.7	2.8	3.6	2.2	1	2	<1
久出川	34 流末	8.4	8.0	11	13	10	1.4	1.7	0.8	2.9	3.2	2.5	1	2	1
堀切川	35 阪神電鉄南	8.3	7.6	8.4	11	6.2	1.4	1.9	1.0	4.2	4.7	3.5	2	3	1
	36 甲子園浜	8.8	7.6	11	15	7.1	-	-	-	4.6	7.2	2.2	6	13	2
	37 今津港	8.8	7.8	11	14	7.8	-	-	-	4.4	6.3	2.3	6	10	2
	38 香櫨園浜	8.8	7.9	11	14	8.0	-	-	-	4.8	7.8	2.6	6	19	2
	39 鳴尾浜沖	8.8	7.9	12	13	9.7	-	-	-	4.6	6.5	2.6	6	11	2
	40 甲子園浜沖	8.9	8.0	12	13	9.5	-	-	-	4.7	6.9	2.6	6	12	1
	41 西宮浜沖	8.9	8.0	12	14	9.8	-	-	-	4.8	7.7	2.7	6	14	1

注 a) 水の酸性とアルカリ性の度合いを表す指標で、pHが7のときに中性、7を超えるとアルカリ性、7未満では酸性を示す。河川では、夏季などに植物プランクトンによる光合成が盛んになり、溶存酸素量が増えるためアルカリ性になる事がある。

また、海水中には塩類が溶けているためアルカリ性になっている。

b) 水中に溶け込んでいる酸素の量で、溶存酸素量が少なくなると、魚介類などの水生生物のへい死を招く。

清浄な水域では、ほぼ飽和値に達しているが、汚濁が進んで水中の有機物が増えると、好気性微生物によって有機物の分解が起き、多量の酸素が消費されるので溶存酸素量が減少する。

c) 水中の有機物が好気性微生物により、酸化分解されるときに消費される酸素の量で、河川の有機汚濁を測る代表的な指標であり、汚濁が進むほど数値が大きくなる。

d) 水中の有機物を酸化剤で分解する際に消費される酸化剤の量を酸素の量に換算したもので、BODとともに有機汚濁を測る代表的な指標であり、海域や湖沼の水質汚濁状況の評価に用いられる。

e) 水中に浮遊または懸濁している直径が2mm以下の不溶性物質のことで、浮遊物質が多くなると、透明度等の外観が悪くなるほか、魚類のえらを詰まらせて、へい死させることがある。

f) 現在測定は行っていない。

資料 市環境保全課

水質調査地点図

